



平成 26 年 10 月 1 日

各 位

会 社 名 I M V株式会社  
代表者名 代表取締役社長 岡本 二郎  
( J A S D A Q ・ コード 7 7 6 0 )  
問合せ先 経営企画本部長代行 濱里 一也  
( TEL. 0 6 - 6 4 7 8 - 2 5 6 5 )

### 新製品の開発・製品化に関するお知らせ

当社は、「新型振動シミュレーションシステムAシリーズ」を開発・製品化いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 新製品の名称

「新型振動シミュレーションシステムAシリーズ」

#### 2. 新製品開発の経緯

当社の主力製品である i シリーズの機能・性能を更にパワーアップすると共に、価格面での競争力も増した後継機としてAシリーズを開発・製品化するに至りました。

#### 3. 新製品の概要

Aシリーズは、標準タイプ（加振力 30 k N、45 k N、65 k N）と高機能タイプ（省エネ機能搭載、高速度対応）（加振力 30 k N、45 k N、65 k N）の計6システムとなっております。

〈性能の向上〉

- ・ 空冷式では国内最大級の性能（加振力 65 k N）を実現。
- ・ 使用上限振動数を 2600 H z、最大衝撃速度を 3.5 m / s に向上させ、試験対応可能範囲を拡大。
- ・ オプションを充実。水平補助テーブルには、新開発の「静圧軸受」を採用し「耐モーメント性能」を従来比の 5 倍と飛躍的に向上させており、大きなモーメントが発生する試験への対応が可能。
- ・ 複合対応のオプションでは、新開発の「高断熱複合構造」を採用。断熱性を大幅に向上（従来比 5 倍）させたことにより、高品質の「温度+振動試験」が可能。

〈オペレーション機能の向上〉

- ・ 制御装置に新たに「ランチャー機能」と「システムモニター機能」を追加。  
ランチャー機能：経験の浅い方でも試験条件を簡単に設定することを可能にする支援機能。  
システムモニター機能：装置の動作状況、省エネ効果を容易に確認可能にする機能。

〈環境・安全性への配慮〉

- ・ 「C E マーキング」で要求されている安全基準に標準適合。
- ・ エナジーマネジャーの搭載で画期的な省エネ運転を実現すると共に、発生騒音を低減。
- ・ 統一された新デザインでケーブルやダクトホース等の引き回し機能もアップさせ、省スペース化を実現。

4. 今後の見通し

当該製品の納入開始時期は、平成 27 年 3 月以降を予定しております。

5. 業績への影響

平成 26 年 9 月期の当社連結業績予想に与える影響は軽微であります。

ただし、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

6. 新製品に関するお問合せ先

営業本部第一営業部 部長 衣川 勝規

TEL : 0561-35-5188

標準システム



オプション（水平補助テーブル付き）システム



以上